

伏尾台、新たなまちづくりへ

FUSHIO TERRACE

オープン

施設情報

住所 伏尾台5-2-2

営業時間 24時間営業(飲食スペースは6時~22時)

駐車場 23台

01



自然な光が差し込む店内。天井の装飾には「大阪・関西万博」で使われた装飾が、レガシーとして再利用されています。

飲食スペースが広々としていて、心地よくおしゃべりできます。

24時間営業なので、夜も明かりがあるだけで安心できるし、空氣がきれいで穏やかな伏尾台にぴったりの施設だと思います。



70代・お茶をしに来た3人

お昼休憩にちょっとした買い物ができ、職場のみんなも喜んでます。



30代・近くで働く女性

利用者の声

03



市からのお知らせが定期的に流れるサイネージ。災害時には災害情報も表示され、住民の不安を和らげます。

地域の交流の場として利用してほしいとの思いから、小上がりスペースが設置されています。

利用者の声

お昼ご飯が食べられる場所を探していて、知人の勧めで来ました。

小上がりもくつろげるし、道の駅みたいです。



50代・お出かけついでに立ち寄った2人

02



地域の声から生まれた場所

Fushio
TERRACE

ふしおテラス

ができるまで

7年4月

住民からの要望もあり、本市から阪急バス(株)へ、阪急バス伏尾台営業所の跡地活用について相談。協議を重ねた結果、土地を市に寄付いただくことに

5月

本市が土地の利活用に関する事業者の公募を実施。(株)ローソンが優先交渉権を獲得し、事業がスタート

9月7日

座談会「みんなでつくる伏尾台」開催



「地域にもっと人が集まる場所があれば」

そんな住民の声や思いをきっかけに、6月4日、伏尾台に新たな地域拠点が開業しました。

人口減少や高齢化、公共交通の縮小など、伏尾台が抱える課題は今や多くの地域の共通課題で、行政だけで解決できるものではありません。

「FUSHIO TERRACE」は、(株)ローソンが掲げる住民と創る、お店を拠点としたまちづくり構想「ハッピーローソントウン」の1号店でもあり、行政と事業者が連携し、さまざまな地域課題に一体的に取り組むための官民連携モデルとして期待されています。

伏尾台から全国へ。新たな一歩を踏み出した伏尾台でのまちづくりの取り組みを紹介します。

問合 都市政策課 ☎ 754・6281



04

6月4日

ハッピーローソントウン1号店として
FUSHIO TERRACE
オープン

5月22日

ほそごう学園で
ドローン授業を開催

8年2月26日

ほそごう学園の生徒と共に、
新たな地域拠点の愛称を検討

12月7日

座談会
「ここでのなにをする？ こたつ会議」
開催

12月5日

伏尾台をはじめ、本市の成長と
発展および市民サービスの向上の
ため、KDDI (株)・(株)ローソンと包
括連携協定を締結

10月26日

社会実験「伏尾台フェス！
こどもの学校」開催

店の外に広
がる、芝生広
場と屋根つき
の屋外広場。

利用者の声

店内も屋外もゆとりがあり、この場所だから実現した施設
だと思いました。

自分の地域にもぜひできてほしいです。



50代・ユニークな形の建物に興味があり訪れた2人



まちの暮らしは、 どう変わる？

これからの伏尾台

地域住民の声や思いを大切にしながら事業者の技術力やノウハウを活用し、生活の利便性向上と防災・地域交流機能の一体的な充実をめざした「FUSHIO TERRACE」。

官民連携だからこそ実現できた、さまざまな活用法・機能と併せて、今後の伏尾台の取り組みについて紹介します。

1 人が集い、つながる場所へ

新たな地域拠点として、店舗の利用促進だけでなく、店内や屋外広場などを活用した地域交流を検討しています。

取り組みの1つとして、映画館を運営する㈱ローソン・ユナイテッドシネマとの共催で、夏休みに屋外広場を活用した「ナイトシアター」を企画しています。



屋外広場



ほそごう学園の
生徒と作ったモルック

3 もしもの時にも、地域を支える

災害など有事の際には、地域の支援拠点になるよう、店内厨房を活用した災害時用おにぎりの提供や太陽光発電による電力供給、スターリンクによる通信支援の機能を備えています。

今後は地域の団体と連携しながら、店頭での防災訓練についても計画しています。

2 先進技術で暮らしをサポート

暮らしの安心につながる、新しい取り組みも始まります。

AIドローンは、平時の見守りや周辺インフラの巡回点検、災害時の状況把握や避難誘導などに活用予定です。また、子ども向けのドローンプログラミング教室の開催も検討しています。

「Pontaよろず相談」ブースでは、清掃や家事代行、家電購入、金融サービスなどのさまざまな相談に、専門スタッフがリモートで応じるほか、池田市 AI サポーターが行政相談にも応じます。誰でも気軽に利用できます。



常設のドローンポート



よろず相談 & AI サポーター



スターリンク



太陽光発電

INTERVIEW

「こんな伏尾台になったらいいな」を大切にしながら、地域と共に



都市政策課職員

豊かな自然と良好な住環境に恵まれた伏尾台に、このたび官民連携による地域拠点「FUSHIO TERRACE」が誕生しました。ここは買い物の場であるだけでなく、人と人がつながり、新たな挑戦が生まれるまちの交流拠点です。本市では、この拠点をきっかけに、住民の皆さんや事業者と連携しながら、旧伏尾台小学校などの遊休資産の活用、デジタル技術を活用した防犯防災機能の強化など、さまざまな取り組みを進めていきます。今年度は「伏尾台まちづくり基本方針」を策定し、将来のまちの姿を皆さんと一緒に描いていく予定です。

「こんな伏尾台になったらいいな」という思いを大切にしながら、住み続けたい、訪れたいと思える魅力あるまちづくりを進めてまいります。

FUSHIO TERRACE から描く、地域の未来

地域と共に育む、
笑顔あふれる
コミュニティをめざして



(株)ローソン 代表取締役 社長

たけす さんのぶ
竹増 貞信

ローソン創業の地である大阪府に、記念すべき「ハッピーローソントウン」1号店として「FUSHIO TERRACE」を開業できることを、地元出身者として心から嬉しく思います。ローソンは、“みんなと暮らすマチ”を幸せにすることをグループ理念として掲げ、地域の皆さまの生活に寄り添う店舗づくりを続けてきました。昨今、少子高齢化や都心部への人口集中などさまざまな社会課題が浮き彫りになる中、ハッピーローソントウンでは、単なる買い場ではなく、地域交流・子育て支援・高齢者の見守り・災害発生時の拠点など、さまざまな世代が安心して集える新しいコミュニティとなることをめざしています。池田市の豊かな自然や歴史と共に、伏尾台の皆さまの暮らしがより一層豊かで幸せなものになるように、地域住民の皆さまの声に耳を傾けながら、お店を中心とした笑顔あふれるコミュニティが作れるよう、これからも地域と共に歩んでまいります。そして、この池田市伏尾台を起点に、ハッピーローソントウンの全国展開をめざしてまいりますので、今後ともご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

テクノロジーで支える、
地域の安心と笑顔



KDDI(株) 代表取締役社長 CEO

まつだ ひろみち
松田 浩路

この度の「FUSHIO TERRACE」のオープンを、皆さまと共に迎えられたことを心より嬉しく思います。計画段階の意見交換会で地域の皆さまからお聞かせいただいた「こんな街になったら嬉しいな」という未来への希望。その一つひとつが、池田市様、ローソンの様、地元企業の皆さまとの輪の中で見事に花開いたことは、私どもにとってもこの上ない喜びです。

この場所から定期的に飛び立つAIDローンは上空からマチを見守り、Pontaよろず相談所では暮らしのちょっとしたお困りごとに専門スタッフがお応えします。さらに、オープンの際にお見かけした子どもたちの輝く未来に想いをはせ、地域を担う次世代の人材育成にも貢献してまいります。私たちはテクノロジーを主役にするのではなく、皆さまの毎日にそっと寄り添い、安心と笑顔をお届けしたいと願っています。

ここは、お買い物をするだけの場所ではありません。世代を超えて人々が集い、語らい、笑顔が生まれるみんなの居場所です。

KDDIも地域の一員として、皆さまと一緒にこの温かい場所を育ていけることを楽しみにしています。

地域住民や事業者と力を合わせ、新たな未来へ



池田市長 瀧澤 智子

このたび、伏尾台に新たな地域拠点「FUSHIO TERRACE」がオープンしました。阪急バス伏尾台営業所の閉鎖以降、跡地活用について議論を重ねてきましたが、地域住民の声や阪急バス(株)からの寄付の申し出、(株)ローソン・KDDI(株)をはじめとする事業者のご協力により、本事業が実現しました。まさに、本市総合計画のキャッチフレーズ「^{かな}だったらいいなを叶える いけだ」の言葉どおり、地域の皆さまの思いが、多くの方との連携によって形となりました。伏尾台は現在、人口減少や高齢化が進み、地域活力の維持が大きな課題となっています。その中で今回の取り組みは、地域密着型の店舗運営に加え、最先端のデジタル技術や通信インフラを活用した、新しい時代の地域拠点づくりに挑戦するものです。伏尾台を官民連携のフィールドとしてスタートしたこの挑戦が、全国のオールドニュータウンの活性化や公有地活用のモデルケースとなることを期待するとともに、本市も地域住民や事業者の皆さまと力を合わせ、新たな未来への歩みを進めてまいります。